



1.茶を基調としたシックな接客室。相談に来られるかたがリラックスできるような部屋のフレグランスも落ちついたものが選ばれています 2.世界地図が設置されている壁 3.事務所のエントランス。気持ちの良い玄関でお客様をむかえたいという篠原さんの思いが込められています 4.整然と美しく並べられた本棚 5.茶色のスーツ、ブルーシャツ、ブルーネクタイ、3色以内にまとめると出来上がる美しいコーディネート

選ばれつつける明確な価値を持たなければならない。

正々堂々とカッコよく
生きているかどうか。

私は今、大阪市北区で司法書士事務所を
経営しています。弁護士や会計士と比べると
仕事内容が少し分かりづらいので、まずはこ
の司法書士とはどんな仕事なのかをお話させ
てもらいます。なにしろ司法書士を目指そう
と思うまでは、私自身の司法書士の仕事と
は何かを分かっていませんでしたから(笑)。司
法書士とはその名の通り、法を司る書士で
す。え、余計分かりにくくなったって？失礼し
ました…。もつと簡単にいうと、皆さまの財産・
権利を守るのが司法書士の仕事です。様々な
業務があり①不動産登記、会社の登記・供託
の手続き代理②裁判所・検察庁・法務局への
提出書類作成③簡易裁判所における訴訟・
調停・和解等代理④法律相談、企業にかんす
る法律事務⑤成年後見、多重債務者の救
済、消費者教育など、と多岐にわたるので
が、なかでも登記関係の仕事の割合がもつと
も高く、起業時の会社登記、土地・不動産購
入の際の登記など、日常生活と密接にかかわ
る役割を担っています。業務を通して人々の権
利を守り、公正な社会の実現をお手伝いする
のが司法書士の使命です。

今は大阪で生活していますが、出身は
岡山県津山市。上に姉と下に弟がいる3人
兄弟です。父は上場企業に勤めていたサラ
リーマン。比較的放任主義の親で、勉強しな
さいと言われた記憶もあまりなく、田舎での
びのびと暮らしました。大学に行くときは
は、岡山の人って東京か大阪に出ることが多
いのですが、私もその1人で大阪の関西大学
に進学しました。東京の大学も受かったた
のですが、大阪だったら1人暮らしでもいいけ
ど東京だったら寮に入りなさいと親に言わ
れ、大阪に行くことにしました。憧れの1人
暮らしで大学生活を満喫したいのに寮ではな
にかと都合が悪いだろうというのが一番の理
由でしたが(笑)。大学4年間はすぐに過ぎ、